

ENOKI

えのき

地域センターまつり

4F

オープニングセレモニー

夏目漱石暗唱コンクール表彰式

和太鼓演奏・合唱

阿波踊り・ダンス・吹奏楽

ビンゴゲーム大会

3F



ゴミ分別クイズ・フードドライブ

子どもあそびコーナー

ブンブンこま作り・おもちゃ病院

手作りコーナー

健康チェック・介護服展示ほか

2F

お茶席

えのき文芸

WEバスコーナー

建物耐震コーナー

明るい選挙推進ほか

B1F

1F

沼田市物産販売

モルドバ共和国物産販売

花鉢販売・模擬店

クッキー・ポップコーン販売

模擬店・休憩所・パネル展示・木工細工
モザイクタイル作り・ゲームコーナー

日時 令和5年10月22日(日)

午前10時～午後4時

会場 榎町地域センター

早稲田町85番地

主催 榎町地域センター管理運営委員会
協力 榎地区協議会・早稲田地区青少年育成委員会
★自転車・車での来場はご遠慮下さい
お問合せ 榎町地域センター【03-3202-8585】

江戸川小学校

笑顔と学びの体験活動プロジェクト



夏の日差しが降り注ぐプールから、子供たちの元気な声が響きわたっています。プールでダイナミックに美しく泳いでいるのは、2016年リオデジャネイロオリンピック競泳日本代表、元世界水泳ローマ大会金メダリストで、現在も世界で活躍中の古賀淳也さんです。この日は古賀選手に特別授業をしていただきました。これは「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」の1コマです。

「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」はさまざまな体験活動を通して、子どもたちが豊かな心を育むとともに、自らの感覚や行為を通して実感することで理解を深め、新たな気付きを得られるようにする東京都の事業です。

古賀選手からは、江戸川小学校の子供たちに直接泳ぎ方を指導していただいたり、ご自身の体験を基に、目標に向かって努力したりすることの大切さを教えていただきました。実際にプロスイマーの泳ぎを見て「ひとかきでこんなに進むんだ」「速すぎる」と子供たちは目を輝かせ、驚きの声を上げていました。最後は代表児童と古賀選手とのリレー対決。子供たちはたくさんハンドディをもらったので勝てると思っていましたが、最後には圧倒的な速さの古賀選手に抜かされてしまいました。とても楽しい、思い出に残る時間になりました。オリンピックとの直接の交流等、貴重な体験でした。子供たちの体力向上や学習意欲向上のきっかけになればと考えています。



早稲田小学校

6年生 日光移動教室

(9月6日～8日)



源泉



ハイキング

日光東照宮

6年生は、9月6日～8日、日光移動教室に行ってきました。

初日は、日光東照宮の見学をしました。鳴龍の鈴の響くような音色を聞き、友達と顔を見合わせて味わう姿が印象的でした。また、湯元の源泉では、10円玉の色が変化する様子を観察しました。夢中になりすぎて、10円玉を水たまりの中に入れて、見つからなくなる子、逆に他の小学校で同じようになくしてしまったのであろう10円玉を発見する子。「思ったより楽しかった。」そんな感想が聞こえてきました。

2日目は、ハイキング。暑すぎることもなく、気持ちの良いハイキングをすることができました。華厳の滝では、飛んでくるしぶきを浴びながら、その壮大さに感動していました。

3日目は、日光江戸村。早稲田小学校以外の学校もたくさん来ており、とても賑やかな様子でした。

3日間の共同生活の中で、子どもたちは様々なことを経験し、考え、学んだことと思います。帰校式での子どもたちの顔つきは、出発式のときよりも凛々しく見えました。

防災・SDGsの集い

ローリングストックを始めよう

榎町特別出張所地区町会連合会は、7月4日(月)に、「防災・SDGsの集い」ローリングストックを始めよう」を開催しました。

食品ロス削減アドバイザー・防災士料理研究家としてテレビや雑誌等で活躍の島本美由紀氏を講師に迎え、防災備蓄法の1つであるローリングストックについて、日常食を中心にメリットや取り組み方についてお話しいただきました。



■ローリングストックの3つのメリット(日常食の場合)

- 1 賞味期限切れによる食品の廃棄を減らせる
- 2 災害が起きたときも、食べ慣れたものが食べられる
- 3 食べながら備蓄するので、好みの食べ物を備蓄できる



■いざというとき役にたつ 備蓄ノウハウ

- 備蓄の目安は、家族の人数×7日分
- 水は1人1日、3ℓ×7日分
- ※各部屋に分散収納
- ※水以外(お茶、ジュース)も備蓄
- 簡易トイレは1人56個(1日8回×1週間分)
- カセットコンロ+ボンベ
- *ボンベはローリングストック!

ワークショップでは、6人1組でグループワークを展開。2つの家庭(70代夫婦、5歳と1歳の子どもがいる30代夫婦)から1つ選び、その家庭に必要な備蓄品と置き場所を検討しながら、机上の2LDK間取りシートに備品名を書いた付箋を貼っていきましました。

各グループの発表では、備蓄品や備蓄場所について、さまざまな視点から新しい提案があり、「なるほど!」「気づかなかった。」という声も。

この集いを通して、各家庭で必要な備蓄品を見極め最適な場所に置くことや、日々の暮らしで使いながら補充していくことの有用性を学び、防災が日常の延長にあることを確認し合いました。



ワークショップの振り返りからそれぞれの家庭に特に用意したい備蓄品は?

ケース1 70代夫婦

老眼鏡(複数)、常備薬、食べ慣れた食品や飲み物、小銭等

ケース2 5歳と1歳の子どもがいる30代夫婦

おむつ、哺乳瓶、粉ミルク、おしりふき、離乳食、お菓子、飲料水(小サイズ)等



ワークショップでは、

「災害時玄関から出られない場合もあるので、靴やスリッパを複数の部屋に用意しておきたい。」

「新聞紙は必須です。防寒用としても使えるし簡単な食器も作れる。もちろんトイレ用としても」

等の意見もありました。皆様もいろいろな事態を想定し、備蓄品を考えてみませんか?



鶴	巻	町	四	町	会
合	同	防	災	訓	練



2時から、お待ちかねの「どじょうつかみ大会」です。ブルーシートで大きな大きなプールを作り、どじょうのつかみ取りです。残暑の厳しい日でしたので、プールで横たわってしまう子どもがいたり、多くの家族連れの方々にぎわいました。

鶴巻東町会・鶴巻西町会・鶴巻南町会・鶴巻北町会の四町会合同の防災訓練が8月27日(日)早大正門通り岡崎医院まえにておこなわれました。

当日は直前の雨にもかかわらず大勢の方々に参加していただきました。

1時から2時までは「スタンドパイプ、小型ポンプ訓練」が行われ消防署員の指導のもと、実際に放水活動をしたり、スタンドパイプを組み立てたり、貴重な体験ができたこと大好評でした。災害の多い時代に変な有意義な訓練を行いました。



スポーツ交流のお知らせ

ユニカール

日時	令和5年
	10月15日(日) 午前10時～12時
	12月3日(日) 午前10時～12時
	12月10日(日) 午前10時～12時
	12月24日(日) 午前10時～12時
令和6年	1月7日(日) 午前10時～12時
	1月21日(日) 午前10時～12時
	2月4日(日) 午前10時～12時
	2月18日(日) 午前10時～12時
	3月3日(日) 午前10時～12時
	3月17日(日) 午前10時～12時

ボッチャ

日時	令和5年
	10月20日(金) 午前10時～12時
	11月24日(金) 午前10時～12時
	12月8日(金) 午前10時～12時
令和6年	1月19日(金) 午前10時～12時
	2月16日(金) 午前10時～12時
	3月15日(金) 午前10時～12時

会場	榎町地域センター 4階多目的ホール
申込み	必要ありません(参加費無料) 当日会場にて受付 上履き持参
主催	わせたスポーツ・文化協議会

榎町地域センターからのお知らせ

「団体登録の更新手続きについて」

いつも榎町地域センターをご利用いただきありがとうございます。

現在の団体登録(登録証)の有効期限は、令和6年3月31日までです。令和6年4月以降も登録団体として引き続き地域センターをご利用いただく場合は、左記のとおり更新手続きをお願いします。

記

1 提出書類(各1部)

- (1) 団体登録申請書
- (2) 団体の規約、定款等
- (3) 会員名簿
- (4) 新宿区地域センター(団体登録に
関する同意書
- (5) 新宿区NPO法人登録証
(NPO法人に限りご提出ください)

*登録の更新手続きに必要な書類は
団体の代表者あてに送付いたします。

2 手続きできる方

団体の代表者(NPO法人については
連絡担当者も可)

*手続きの際は、新宿区内に住所を有することを証明できる書類(運転免許証、健康保険証など)をお持ちください。

3 提出期限

令和5年11月24日(金)必着

*右記期限までに提出がない場合は、令和6年4月以降に登録団体として地域センターが利用できなくなる場合がありますので、ご注意ください。

*令和6年4月以降の利用についてはインターネットで予約を行っても、更新手続きを完了していない場合は当日利用できません。

4 提出先・問い合わせ先

榎町地域センター 2階事務局
新宿区早稲田町85番地
電話 03-3202-18585
Fax 03-3202-12478

5 新しい登録証の交付

手続きが完了した団体については、令和6年1月の一斉受付から現行の登録証と引き換えに新しい登録証を交付します。

令和6年2月3日(土)の令和6年4月分一斉受付には、新しい登録証が必要です。

1月中に新しい登録証との引き換えを済ませてください。

年忘れ カラオケ 大会

日時	令和5年12月17日(日) 午前10時～午後2時(予定)	参加費	300円	募集	50名
会場	榎町地域センター 4階多目的ホール				
申込み	11月19日(日) 午前10時より、榎町地域センター 4階多目的ホールにて受付 *申込書は9月27日(水)より榎町地域センター 2階受付にて配布				

えのき文芸



短歌
朝光かけに太き一本のさるすべり

朱の花房に蝶・はち飛び交う

足弱の杖つく翁とすれちがう

ヘッドホンよりもれくる演歌

金成 光祥

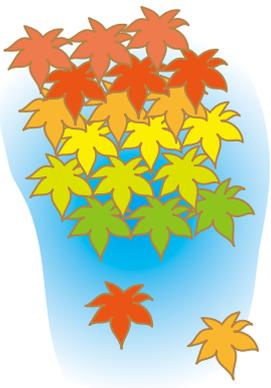
年令としを得てゆるりゆるりと歩み行く

白足袋の先紅葉もみじ舞い舞う

神田川詠んでと云った友の忌に

岸辺の紅葉もみじ静かに散り行く

山口 敏子



俳句
うろこ雲犬に引かれて榎町

秋深かむ老僧一人地藏坂

金澤 誠

道の辺の草刈り残し野菊咲く

落鮎の築場を渡り友来たる

山口 敏子

今日はねえコーラスしてる秋の蟬

だんだんと紅葉そめり高尾山

阿部 葉 (中二)



暑さ負け今日で三日目家で寝る

今日もまた猫と遊ぶか相手おれ

管野 あきら

千羽鶴折っては祈る終戦日

川越の街にそびえる時の鐘

小山 一湖

広報部からのお知らせ

広報誌「えのき」に関するご意見やお問い合わせ、情報提供など榎町地域センター事務局までお寄せください。

「えのき」文芸に掲載の作品を募集しています。次号の俳句の題は『冬』、川柳は自由吟です。

投稿はハガキがファックスに、俳句川柳の別を明記の上、12月10日(日)までに榎町地域センター事務局迄お送りください。

〒162-0042
新宿区早稲田町85
TEL(3202)8585
FAX(3202)2478



榎町地域センター紹介

①

榎地区の地場産業である印刷業で使用していた手フーター印刷機を榎町地域センターのモニユメントとして、2階談話コーナーに展示しています。

